

## 第2節 ライフスタイルと環境

### 1. 消費生活と環境との関わり

産業革命以降、特に、資源採取、生産、流通、消費、廃棄といった社会経済活動の全段階を通じてモノの流れが増大し、大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会システムを構築した。この結果、確かに人類は急速な経済成長を成し遂げ、人口も増加した。一方で、消費される資源、エネルギーの増大及びそれに伴う廃棄物の大量発生、天然資源の枯渇、資源採取に伴う自然破壊、埋め立て処分場の問題など、環境に対するさまざまな悪影響が生じることとなった。

また、21世紀に入り、これまでのような先進国だけではなく、発展途上国において急激な経済発展と人口増大が予想され、廃棄物の発生量の増大など環境負荷の増加が懸念されている。特に発展途上国においては廃棄物処理等の意識の未熟さから環境に与える影響はさらに増大する可能性がある。

このような状況を理解し、私たちの便利な生活と環境との関わりを考え、「持続可能な社会」を構築する課題をそれぞれが自覚し、実行しなければならない。

また、これらの環境問題への取り組みは、自らの生活を「持続可能な生活と社会」という視点で見直す良い契機となる。日常、何気なしに消費している商品がどこでどのようにつくられたか等に思いを馳せることにより、途上国の人々の労働・賃金、生活を考える世界の「公平性」の視点をもつことができる。また、自分たちの世代だけではなく、将来の世代を考える「持続可能な社会」や「持続可能な地球環境」とはどうあるべきか、また、「本当の豊かさとは何か」との基本的な生き方を問いかける良き教育材料となり得る。その取り扱うべき内容は、衣生活、食生活、住生活等の全てに及ぶ。その視点で生活を見直し、世代間や南北問題を含め、共に生きる「共生」の概念を生徒に伝える良きテーマとなり得る。

#### ● 「もし地球が100人の村だったら！」世界の「多様性」と「貧富の格差」を学ぶ

「世界には約70億もの人がいるが、それを100人に縮めてみたらどうなるでしょう」「20人が8割のエネルギーを使用し、残りの2割を80人が使用する!」「17人は安全な水が飲めない!」「20人は栄養不足、1人は餓死しそう、でも15人は太りすぎ!」に。これらの課題を「世界の貧富の格差を構造的にとらえること」と「多様性の尊重」という側面から100人の村にたとえて「地球温暖化」などの持続可能な社会に向けた環境問題について考えるきっかけにする。

「もし地球が百人の村だったら」池田香代子再話 C. ダグラス・スミス対訳

マガジンハウス発行 2002年

#### (1) 地球温暖化の現状と温室効果ガス

近年の人間活動の拡大に伴って二酸化炭素、メタン等の温室効果ガスが人為的に大量に排出されることで、地球が過度に温暖化するおそれが生じている。特に二酸化炭素は、化石燃料の燃焼などによって膨大な量が人為的に排出されている。我が国が排出する温室効果ガスのうち、二酸化炭素の排出が全体の排出量の約95%を占めている。

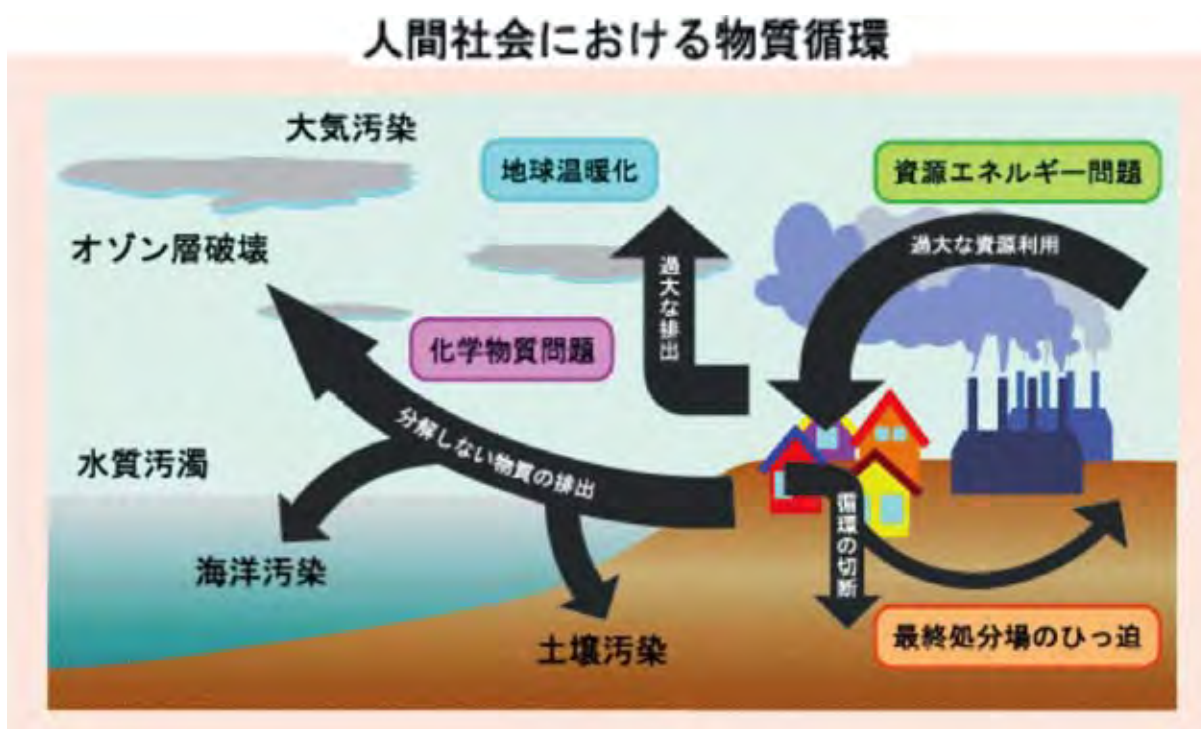
気候変動に関する政府間パネル(IPCC)が2007年(平成19年)に取りまとめた第4次評価報告書によると、世界の平均地上気温は1906~2005年の間に0.74(0.56~0.92)℃上昇し、20世紀を通じて平均海面は17(12~17)cm上昇した。(注:( )の中の数字は、90%の確からしさで起きる可能性のある値の範囲を示している)。また、最近50年間の気温上昇の速度は、過去100年間のほぼ2倍に増大しており、海面の上昇の速度も近年ではより大きくなっている。同報告では、気候システムに地球温暖化が起こっていると断定するとともに、20

世紀半ば以降に観測された世界平均気温の上昇のほとんどは人為起源の温室効果ガス濃度の観測された増加によってもたらされた可能性が非常に高いとしている。

また、同報告では、世界全体の経済成長や人口、技術・開発、経済・エネルギー構造等の動向について複数のシナリオによる将来予測を行っており、1980年から1999年までに比べ、21世紀末（2090年～2099年）の平均気温上昇は、環境保全と経済の発展が地球規模で両立する社会では、約1.8（1.1～2.9）℃とする一方、高度経済成長が続く中で化石エネルギー源を重視した社会では約4.0（2.4～6.4）℃と予測している。

同報告では、新しい知見として、地球温暖化により、二酸化炭素の陸地と海洋への取り込みが減少するため、地球温暖化が一層進行すると予測されている（気候－炭素循環のフィードバック）。また、大気中の二酸化炭素濃度の上昇に伴いすでに海面が平均でPH0.1酸性化し、21世紀中にさらにPH0.14～0.35の酸性化が進行すると予測されている。

また、気象庁によると、日本の年平均気温は、100年あたり1.15℃の割合で上昇している。日本においても、気候の変動が農林水産業、生態系、水資源、人の健康などに影響することが予想されている。



出典：平成13年 環境白書

## (2) 地球温暖化問題と京都議定書

気候変動に関する国際連合枠組条約（以下「気候変動枠組条約」）は、地球温暖化防止のための枠組みであり、究極的な目的として、温室効果ガスの大気中濃度を自然の生態系や人類に危険な悪影響を及ぼさない水準で安定させることを掲げている。二酸化炭素、メタン等の温室効果ガスが人為的に大量に排出されることで、地球が過度に温暖化するおそれが生じている。特に二酸化炭素は、化石燃料の燃焼などによって膨大な量が人為的に排出されている。

1997年（平成9年）に京都で開催された気候変動枠組条約第3回締約国会議（COP3）において、先進各国の温室効果ガス排出量について、法的拘束力のある数量化された削減約束を定めた京都議定書が採択された。例えば、日本の削減率は6%、米国は7%、EU加盟国は全体で8%である。中国やインドなどの途上国に対しては、数値目標による削減義務は課せられていない。対象となる温室効果ガスは、二酸化炭素、メタン等の6種類である。

2010年（平成22年）12月末現在、192か国及び欧州連合が京都議定書を締結している。米国は2001年に京都議定書への不参加を表明し削減義務を負っていない。2001年（平成13年）に開催されたCOP7における京都議定書の具体的な運用方針の決定を受け、先進諸国等の京都議定書締結に向けた環境が整い、我が国は2002年（平成14年）6月4日、京都議定書を締結した。その後、発効要件が満たされ、2005年（平成17年）2月16日に京都議定書は発効した。

2010年11月～12月にメキシコのカンクンで開催されたCOP16及びCOP/MOP6では、先進国・途上国両方の削減目標・行動の同じ決定の位置付け、緑の気候基金という新たな基金や技術メカニズムの設立等を内容とするカンクン合意が採択された。

2011年11月～12月にかけて南アフリカ・ダーバンで開催されたCOP17及びCOP/MOP7では、我が国は、全ての主要国が参加する公平かつ実効的な一つの法的拘束力のある国際枠組みの早期構築を目指すとともに、カンクン合意の着実な実施や、2013年以降将来の枠組みが構築されるまでの間における排出削減の努力の継続、日本が同年11月に公表した「世界低炭素成長ビジョン－日本の提言」に基づく貢献を主張として掲げ、交渉に臨んだ。最終的には、全ての国に適用される将来の法的枠組みを構築するための「強化された行動のためのダーバン・プラットフォーム特別作業部会」を新たに設立し、2012年前半に作業を開始することや、2015年のできるだけ早期に作業を終え、合意成果を2020年から発効させ、実施に移すという道筋に合意した。

また、COP/MOP7では、京都議定書第二約束期間には参加しないという我が国の立場も反映しつつ、その設定に向けた合意がなされた。第二約束期間に参加する各国の削減目標については、2012年のCOP18において決定されることになっている。

（参考文献）「平成23年度版 図で見る環境・循環型社会・生物多様性白書」（環境省 HP）

<http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/zu/h23/pdf.html>

### （3）日本の地球温暖化の現状と省エネルギー対策

日本は、世界全体のCO<sub>2</sub>排出量の約4.2%を排出し、国別では、中国、米国、ロシア、インドに次いで世界で5番目に多くCO<sub>2</sub>を排出している。平成4年（1992年）地球サミットを受け、日本国内でも平成5年（1993年）「環境基本法」、平成6年（1994年）「環境基本計画」が策定され、全国の地方自治体でも環境基本条例、基本計画の策定が進んだ。

日本の平成20年（2008年）度の温室効果ガスの総排出量は、12億8200万トンで平成19年（2007年）度まで増加の一途だったが、平成20年（2008年）度は前年比6.4%減と金融危機後の景気後退によるエネルギー需要の影響等を受け、京都議定書での基準年1990年比1.6%の増加にとどまっている。しかし、部門別では産業部門が減少または横ばいであるものの、民生（家庭・業務）部門では平成18年（2006年）まで90年比3割以上の増加を示している。省エネ活動の柱である省エネ法（エネルギーの使用の合理化に関する法律）では、電気製品などの省エネ基準や自動車の燃費・排ガス基準を、市場に出ている機器の中で最高の効率レベルに設定する「トップランナー方式」が導入されて自動車や家電製品の省エネ向上に大きな効果を上げてきた。また、改正を重ねるごとに工場、事業所等の省エネ対策、住宅・建築物に関する省エネ基準が強化促進されている。

民生部門には、家庭部門と業務部門がある。業務部門には、企業の事務所・ビル、ホテルや百貨店などのサービス業があり、第一次石油ショック時に比べて、3倍近くエネルギーを消費している。増加の要因としては、事務所や小売等の延床面積が増加したことと、それに伴う空調・照明設備の増加、オフィスのOA化の進展などがある。

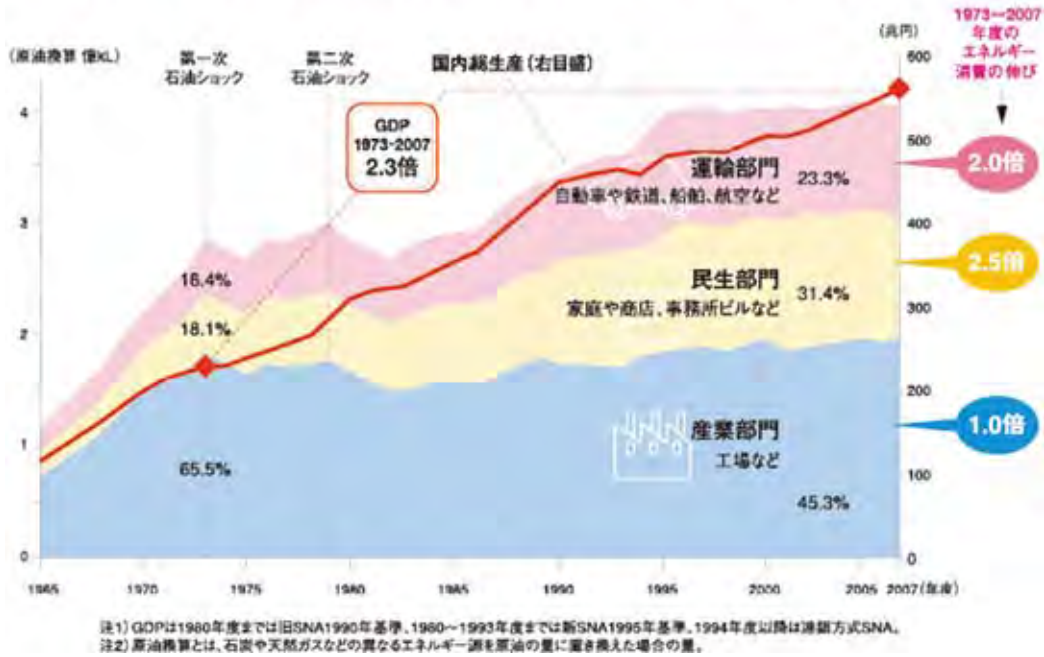
地球温暖化対策には、行政による環境保全施策の実施、企業の環境経営への取組、また、消費者の4R活動（リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用）、リフューズ（断る））を実践するライフスタイルの見直し等各層の協働による、持続可能な社会への構築に向けての取組が必要である。



## 日本のエネルギー消費は、民生・運輸部門で増加

### 日本の最終エネルギー消費とGDPの推移

出所:資源エネルギー庁「総合エネルギー統計」、内閣府「国民経済計算年報」、(財)日本エネルギー経済研究所「エネルギー・経済統計要覧」

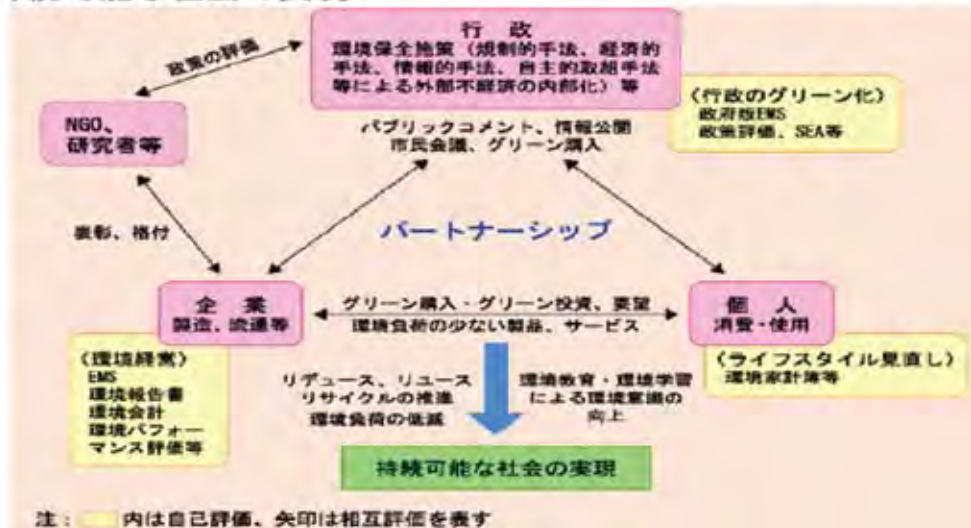


(出典) 「日本のエネルギー 2010」(資源エネルギー庁 HP)

<http://www.enecho.meti.go.jp/topics/energy-in-japan/energy2010html/index.htm>

### ■持続可能な社会の実現のためには、行政、企業、消費者、NPO等の協働の必要

## 環境コミュニケーションによる自己評価と相互評価を通じた持続可能な社会の実現



(出典) 平成12年度環境の状況及び政府が環境の保全に関して講じた施策に関する年次報告

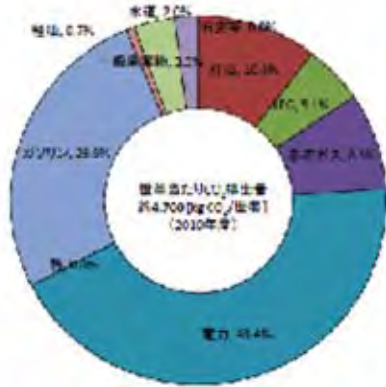
### ■環境負荷の少ない生活への取組

家庭部門のエネルギー消費は年々増大しており、第一次石油ショック時に比べて、2倍以上のエネルギーを消費している。石油ショックの後、省エネルギー型の家電製品やガス器具などの開発が進み、次第に家庭へ普及したが、生活の利便性・快適性を追求する国民のライフスタイルの変化、世帯数の増加、高齢者比率上昇等

の社会構造変化の影響、家電等の大型化などにより、エネルギー消費は増大している。

■省エネのポイントは電気とガソリン

2010年度の家庭からのCO<sub>2</sub>排出量(燃料種別)



(出典：温室効果ガスインベントリオフィス)

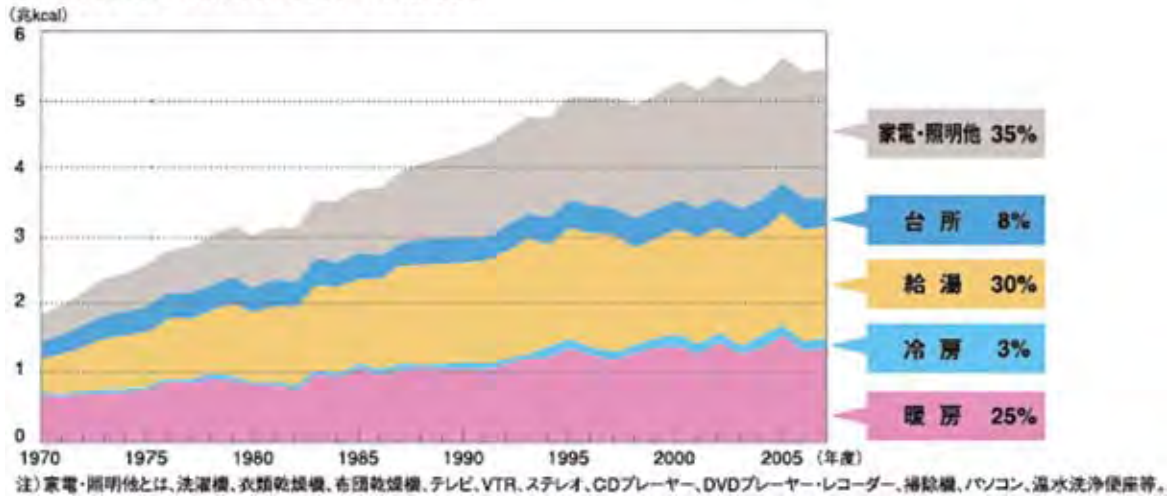
家庭からのCO<sub>2</sub>排出量は、世帯当たり年間4,852kg(2009年度)となる。家庭からの温室効果ガス排出量とは、家庭部門、運輸(旅客)部門の自家用乗用車(家計寄与分)、廃棄物(一般廃棄物)部門で計上された排出量、および水道からの排出量の合計となる。家庭から排出されるCO<sub>2</sub>のうち、照明や家電製品、自家用車が全体の70%以上を占める。消費者一人当たりでは小さいが全体では膨大になるため、日常生活の自覚や省エネ行動の実践が必要である。省エネ家電製品などを選択するための支援策として「省エネラベリング制度」が導入され、家電・住宅版のエコポイント制度等も2009年5月から2011年3月まで実施されていた。

物流もエネルギー消費の伸びが著しい。物流対策としても「モダールシフト」や「カーシェアリング」、公共交通機関の促進策として「パーク&ライド」「路面電車(LRT)」「ロードプライシング」等が期待されている。「モダールシフト」とは、輸送・交通手段の転換を図ることである。一般的にはトラックや航空機による貨物輸送を鉄道や船舶に、自家用車を公共交通機関にといったように、より環境負荷の少ないものに代替することを指す。

快適さを求めて家庭の電力消費は増加

■家庭部門用途別エネルギー消費量

出所：日本エネルギー経済研究所「エネルギー・経済統計要覧」



(出典) 「日本のエネルギー事情」(資源エネルギー庁 HP)

<http://www.enecho.meti.go.jp/topics/energy-in-japan/energy2010html/japan/index.htm>

(4) データから環境と私たちの暮らしを見てみよう!

■自分の部屋で、電気の省エネ

家庭では、1世帯当たり年間約4,852kgの二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を出している。民生部門の削減率を14%にして計算した場合、1人1日CO<sub>2</sub>を約1kg節約すれば目標値を達成することができる。また、家庭からのCO<sub>2</sub>排出量の約4割は電気から排出している。自分の部屋の電気を省エネしてみれば、その目標も難しいものではない。以下の資料のデータで、みんなで実践すれば、CO<sub>2</sub>削減に大きな効果があり、経済的にも得になる。

## 【課題2-1】

- 以下の資料を使い、自分の部屋の中でも、家電製品等の省エネ行動と省エネ削減データをチェックして、14%の省エネを実践してみよう。

(資料)・「家庭の省エネ大事典」(省エネルギーセンター HP)

<http://www.eccj.or.jp/dict/index.html>

(消費者が取り組む省エネ情報満載)

### ■冷房時 28 度の省エネ効果

オフィスなどの全ての事業所で、夏の冷房設定温度を 26.2 度から 28.0 度に 1.8 度上げると想定すると、ひと夏で最大約 290 万トンの CO<sub>2</sub> を削減することができる。また家庭においても冷房の使用を 1℃控えるだけで、大きな削減効果が期待できる。

※一世帯当たりの年間 CO<sub>2</sub> 削減効果について

(参考)「家庭の省エネ大事典」((財)省エネルギーセンター) <http://www.eccj.or.jp/dict/index.html>

※仮に 1 日 1 時間、エアコンの使用時間を減らした場合の省エネ効果 (年間)

- ・冷房 (設定温度 28 度) 電気 18.78kWh, 原油にして 4.73L CO<sub>2</sub> 削減量 7.9kg
- ・暖房 (設定温度 20 度) 電気 40.73kWh, 原油にして 10.26L CO<sub>2</sub> 削減量 17.1kg

### ●クールビズなどの様々な工夫

例えばネクタイを外すなどのクールビズを実践すると、体感温度は 2 度下がる。さらに服装は、冷感素材を導入するなどの工夫もできる。また、日差しの当たる窓にはカーテンやブラインドをおろすことで、室温の上昇が抑えられる。せっかく冷やしたり暖めたりした空気を逃がさないように、窓やドアはきちんと閉め、空気の循環を促進するには扇風機を用いると効果的である。エアコンのフィルターの汚れも消費電力増になるので機器のメンテナンスにも気を使う。さらに、買い替えの際は、省エネ型のエアコンに買い換えると効果も大きい。

### ●東日本大震災発生 平成 23 年 (2011 年) の夏の家庭の節電対策について

平成 23 年 (2011 年) 3 月 11 日の東日本大震災とそれに伴う福島第一原発事故の問題は、電気供給量の制限である「計画停電」が実施されることになり、節電に官民一体で取り組まざるを得なくなった。特に家庭の省エネ対応が決め手になる民生部門の具体的な取組について、パンフレット等啓発資料が政府関係機関から作成された。内容については日常の省エネ行動に役立つ具体的な対策が掲載されている。

- ① 経済産業省資源エネルギー庁所管の外郭団体である「省エネルギーセンター」では、東京都環境局、クール・ネット東京 (東京都地球温暖化防止活動推進センター) と協力して、家庭の節電対策のパンフレット「見直してみましよう。電気の使い方」を発行した。節電対策が詳細に掲載されている。

(資料)

- ・「見直してみましよう。電気の使い方」(省エネルギーセンター)

<http://www.eccj.or.jp/pamphlet/pdf/domestic-save-elec.pdf>

(節電という視点から、時間帯をも考慮して節電の数値や方法を分かりやすく具体的に提示している)

- ② 経済産業省電力需給緊急対策本部が平成 23 年 (2011 年) 5 月 13 日に発表した「夏期の電力需給対策」の中の「家庭の節電対策メニュー」(節電のテーマで省エネの対応を生活シーンごとに学ぶ。どこをどのように節電するかよく分かる。)



(資料)

・「家庭の節電対策メニュー」(経済産業省)

<http://www.meti.go.jp/setsuden/20110513taisaku/03.pdf>

(使用最大電力 15% 削減のための節電対策をチェックできるようになっている)

■食生活と省エネ

日本のフードマイレージ(食糧輸送にかかる環境への負荷)はアメリカの3倍であり、遠くの食材より近くで穫れる食材を使用した方が、省エネになる。例えば、パン1斤分の小麦の輸送に使うCO<sub>2</sub>排出量は国産のものを使用した場合と比べると、約5倍といわれている。

一方、日本の食料自給率(カロリーベース)は先進国でも最低の約40%であり、食糧自給率を上げることが大きな課題ともなっている。同じ国内産の食材でも、ハウス栽培のものは露地生産と比べて生産にかかるエネルギーが5倍も多く、栄養も露地野菜の方が高い。近くで栽培される旬のものを食べれば、地球環境にも身体にもやさしくなる。

また、食べた後のゴミの処理にもエネルギーがかかる。賞味期限切れで食品を捨ててしまうことはないだろうか。適量の食材を購入し、ゴミや廃棄する食品を少なくすることも重要である。



(出典)「家庭の省エネ大事典」(省エネルギーセンター) <http://www.eccj.or.jp/dict/pdf/12.pdf>

# 家庭の節電対策メニュー

資源エネルギー庁

ご家庭で取りくむ対策をチェックし、「我が家の節電対策」を作りましょう。

取りくんでいただきたい節電対策メニュー		節電効果		チェック
		削減率	削減消費電力	
エアコン	① 室温28℃を心がけましょう。	10%	130W	<input type="checkbox"/>
	② “すだれ”や“よしず”などで窓からの日差しを和らげましょう(エアコンの節電になります)。	10%	120W	<input type="checkbox"/>
	③ 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使いましょう。 <small>※除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは電力の増加になるので注意しましょう。</small>	50%	600W	<input type="checkbox"/>
冷蔵庫	④ 冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまないようにしましょう。	2%	25W	<input type="checkbox"/>
	⑤ 日中は照明を消して、夜間も照明をできるだけ減らしましょう。	5%	60W	<input type="checkbox"/>
テレビ	⑥ 省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要な時以外は消しましょう。 <small>※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合</small>	2%	25W	<input type="checkbox"/>
温水洗浄便座 (暖房便座)	⑦ 便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば、これらを利用しましょう。	いずれかの対策により		<input type="checkbox"/>
	⑧ 上記の機能がなければコンセントからプラグを抜いておきましょう。	1%未満	5W	
ジャー炊飯器	⑨ 早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫に保存しましょう。	2%	25W	<input type="checkbox"/>
待機電力	⑩ リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切りましょう。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜いておきましょう。	2%	25W	<input type="checkbox"/>

外出している時にも、④⑦⑧⑩の対策に取りくみましょう。

削減率の合計が15%をこえるように節電しましょう。  %  W

**!** エアコンの控え過ぎによる熱中症などに気をつけて、無理のない範囲で節電しましょう。

※節電効果の記載値は、在宅世帯の日中の平均的消費電力(14時:約1200W)に対する削減率と削減消費電力の目安です(資源エネルギー庁推計)。また、削減率は全て小数点以下を切り捨てています。

(出典) 「家庭の節電対策メニュー」(資源エネルギー庁)

<http://www.meti.go.jp/setsuden/20110513taisaku/03.pdf>



■環境を考えた車の利用法

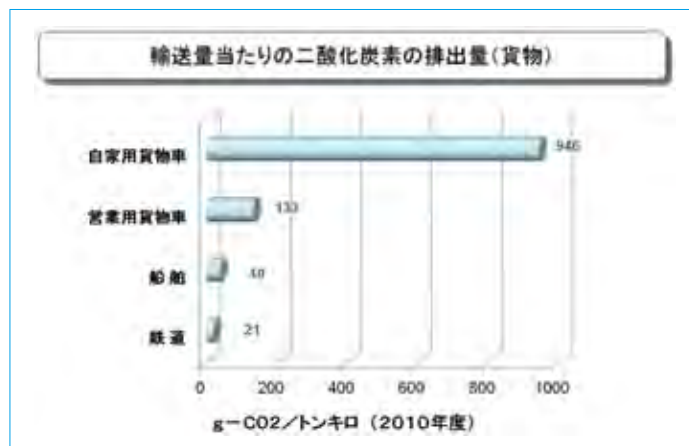
日本のCO<sub>2</sub>排出量の約2割を運輸部門が占めている。その約5割が自宅で使用する自家用乗用車となっている。自家用車は鉄道で移動するときの約9倍のCO<sub>2</sub>を排出する。急発進や急加速、アイドリングをしない等、エコドライブにようにしたり、移動するときにはなるべく、公共交通機関を利用しよう。

また、物を運ぶにもグリーン物流としての「モーダルシフト」が登場している。

■輸送手段別CO<sub>2</sub>排出量 自家用車は鉄道の約9倍



■輸送量あたりの二酸化炭素の排出量（貨物） トラック輸送は鉄道輸送の約6倍



国土交通省 運輸部門における二酸化炭素排出量

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei\\_environment\\_tk\\_000007.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000007.html)

■環境に優しい住まい方（住まいとCO<sub>2</sub>）

住宅等においては冷暖房の使用によるCO<sub>2</sub>の排出量が多く、一世帯当たりの家庭のCO<sub>2</sub>排出量の15%以上を占めている。住宅は構造によってエネルギー効率が大きく異なり、断熱材やペアガラス等を使えば冷暖房効率を上げることができる。そのほかにも太陽光発電や太陽熱温水器を設置したり、木を植えたり、緑のカーテンなどで太陽の光や風の流れを上手に利用すること等で、快適に過ごすことができる。また住宅を建てる時や廃棄するときにも沢山のエネルギーを使う。補修や改良を加えながら長く住み続けることも大事である。住宅の建て替えは日本では約30年だが、欧米では約100年に一度といわれている。

(参考資料)

- ・「賢い住まい方ガイド」(省エネルギーセンター) <http://www.eccj.or.jp/panmphet/living/06/index.pdf>  
(住まいの環境対応について詳細に記載)
- ・「エコガイド・マンション編」((社)日本不動産協会) <http://www.fdk.or.jp/ecoguide/>

#### (5) 省エネから、小エネへ……循環型社会形成推進基本法の整備

便利さや快適さを追い求める生活は資源の枯渇やごみ問題等を発生させた。これらを背景に、政府は平成12年(2000年)を「循環型社会元年」とし「循環型社会形成推進基本法」を基に廃棄物(ごみ)を減らして、リサイクルを推進していくための8つの法律を制定している。

廃棄物の現状としてはここ数年、排出量・リサイクル率ともに横ばい傾向である。総排出量(約4億8000万t:2008年度)の9割弱が産業廃棄物、残り1割強が一般廃棄物(約6000万t)で、一人1日1033g(前年比5.1%減)である。リサイクル率は産業廃棄物が約5割、一般廃棄物は約2割(2008年)となっている。品目別では、スチール缶89%、アルミ缶87%、カレット(ガラス屑)97%、古紙62%、ペットボトル78%(2008年)となっている。資源やエネルギーを大事に使用する「省エネ」から、エネルギーをなるべく使わない「小エネ」の生活に大きくシフトすることが求められている。

(出典) ・(島根県 HP)

「2000年(平成12年)は“循環型社会元年”～循環型社会形成推進基本法と関連法の制定」  
[http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/kouji/kouji\\_info/kensetsu\\_taisaku/index.data/houtaikai.pdf](http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/kouji/kouji_info/kensetsu_taisaku/index.data/houtaikai.pdf)  
(循環型社会形成推進基本法と関連法が詳細に記載されている。)

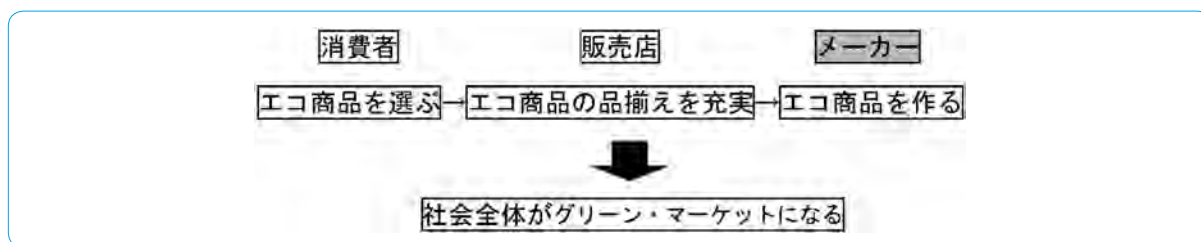
#### (6) 「持続可能な社会」を目指して～「グリーンコンシューマー」になろう

資源の有限性を前提として豊かな生活を実現させるためには、今までの大量生産・大量消費・大量廃棄型社会の見直しが不可欠である。「Think Globally Act Locally」(地球規模で考え、地域で行動する)をスローガンに、消費者は環境に配慮したライフスタイルへの転換と購買行動を通じて企業に環境配慮を要求する「グリーンコンシューマー」への転換が必要とされている。この運動は、1988年イギリスで発行された「グリーンコンシューマー・ガイド」によって提案され、世界中に広まった。エコ商品を消費者が選択することにより、販売店はエコ商品の品揃えをし、企業も製品開発から環境に配慮し、社会全体が環境配慮型社会になるとの理念に基づく。最近は「人権・環境・労働条件等」の社会的背景を考慮し「社会的責任」を意識して商品や企業を選ぶ倫理的消費者「エシカルコンシューマー」の運動も展開されている。(「エシカル」とは倫理的、道徳的という意味の英語。もともとは地球環境に配慮するという「エコロジー」を起点として想起されたものであるが、それに社会や人間の問題も視野に入れ、それらに配慮した消費をしようという意味である。)これは環境破壊を引き起こしている企業や不当な児童労働をさせている企業、人権侵害などを引き起こしている企業が販売している商品は購入せず、フェアトレード(公正貿易)、オーガニック、エコロジー等の視点での良質な商品を買うことでより良い市場をつくることを目的としている。

(出典) 「エコアクションが地球を救う(山本良一東京大学教授監修)」

(社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 編著 丸善出版より

■買い方で社会が変わる—君もグリーンコンシューマーになろう！



### グリーンコンシューマー買い物 10 原則

1. 必要なものを必要なだけ買う
2. 使い捨て商品ではなく、長く使えるものを選ぶ
3. 容器や包装はないものを優先し、次に最小限のもの、容器は再使用できるものを選ぶ
4. 作るとき、買うとき、捨てるときに、資源とエネルギー消費の少ないものを選ぶ
5. 化学物質による環境汚染と健康への影響の少ないものを選ぶ
6. 自然と生物多様性をそこなわないものを選ぶ
7. 近くで生産・製造されたものを選ぶ
8. 作る人に公正な分配が保証されるものを選ぶ
9. リサイクルされたもの、リサイクルシステムのあるものを選ぶ
10. 環境問題に熱心に取り組み、環境情報を公開しているメーカーや店を選ぶ

(グリーンコンシューマー全国ネットワーク作成 より)

(出典) 「グリーンコンシューマー活動」(環境 NGO 環境市民 HP)

[http://www.kankyoshimin.org/modules/activity/index.php?content\\_id=12](http://www.kankyoshimin.org/modules/activity/index.php?content_id=12)

#### ◆カーボンオフセット

植林や自然エネルギーの利用を通じて、日常生活から排出される CO<sub>2</sub>、すなわち「カーボン (炭素)」を「オフセット (相殺, 埋め合わせ)」しようという手法。1997 年イギリスのカーボンニュートラル社が販売を初めて手がけ、EU やアメリカ等、世界各国の事業者・団体に広がりつつある。日本でも平成 19 年 (2007 年) 末には「カーボンオフセット年賀状」が売り出されるなど、募金活動から様々な商品・サービスのマーケティング手法に活用されている。「カーボンニュートラル (炭素中立)」(CO<sub>2</sub> 排出・吸収がプラスマイナスゼロで増減に影響を与えないこと) に似た考え方・手法である。

#### ◆環境ラベル

(参考資料)

- ・「環境ラベル等データベース」(環境省)

<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/ecolabel/f01.html>

#### (7) 環境問題 商品選択 実践事例

##### ★商品選択にグローバルな視点を取り入れた指導実践例

##### 1. 題材設定の理由

グローバル化の進む現代社会、消費者と生産者はますます切り離されたものになってきている。生徒にとって身近なチョコレートがどこからどのような仕組みで届けられているか、途上国の生産者の様子を知ることにより、「安さ」の裏側にある「経済格差」を理解させる。また、その「経済格差」のために自分たちができることをフェアトレードを通して考えさせる。



☆フェアトレード…公正な取引。社会的・経済的に立場の弱い途上国などの人々に原料や製品を適正な価格で継続的に購入することで、彼らの生活改善と自立を目指す活動。この「公正な取引」を通じて、途上国と先進国と共存し、これからの持続可能な社会の実現をめざしている。

## 2. 授業展開

区分	時間	学習内容	指導上の留意点	準備その他
導入	5分	チョコレートをどんな時に食べるか、産地、購入基準等の質問に答える。	チョコレートについて興味・関心をもたせる。	ワークシート *1 Q1, 2
展開	15分	カカオ農園で働く子どもの写真を見ながら質問に答え、子どもの状況を知る。 「貧困」の原因を考えながら、不公正な取引に気付く。 原因の一つである「文字が読めない」不平等について理解する。	写真から分かることを発表させる。 写真に関しての説明を適宜加える。 「安価」の裏側にある実態を知らせる。 途上国の現状や教育の大切さに気付かせる。	質問事項*2 写真1  写真2
	15分	日本で売られている3種類のチョコレートについて商品情報を調べ、まとめる。 A：一般に売られているチョコレート B：消費者が買うと企業がカカオ生産農家を支援するNPOに寄付をしようとしているチョコレート C：フェアトレードでつくられていることを明記しているチョコレート	3つの商品の違いを読み取らせる。	チョコレート ワークシート *3
	8分	生産者の立場でこれらのチョコレートについてどう考えるかをグループで考え、発表する。	生産者と消費者との立場の違いに気付かせる。	
まとめ	7分	最初に書いたチョコレートを選ぶ時の基準を見直し、商品選択について自分の考えをまとめる。	チョコレートの選択が社会の一員としての行動につながっていることに気付かせる。	グリーンコンシューマー10原則

### <ワークシート>\*1

- Q1. 日本のチョコレートにもっとも多く使われているカカオ豆の産地はどこか  
Q2. チョコレートを選ぶ基準は何か

### <質問事項の例>\*2

- ・この子どもは何歳ぐらいだろう
- ・何をしているのだろう
- ・学校へは行っていないのだろうか・何故だろう
- ・学校へ行けないとどのような不利益が生じるだろう  
(計算ができない, 文字が読めない, 書けないなど→写真2)
- ・どうして貧しいのだろう

&lt;ワークシート&gt;\*3

A社 チョコレートのパッケージ 原材料, 内容量, 価格など	B社 チョコレートのパッケージ 原材料, 内容量, 価格 CSRの記載など	C社 チョコレートのパッケージ 原材料, 内容量, 価格フェアトレードの記載など
3社の比較, 気付いたこと		
<p>&lt;生産者から一言&gt;</p> <p>&lt;商品の選択について&gt;</p>		

### 3. 生徒の感想 (例)

- ・私たちが商品を購入することで、少しでも役に立てばよいと思いました。
- ・エコを考えたり、チョコなどを作ってくれる人のことを考えながら商品を買おうと思いました。
- ・「フェアトレード」のことを初めて聞きました。自分でも分からなかったことをたくさん知ることができ、とてもよかったです。フェアトレードに興味が出たので自分で調べたいと思います。
- ・「フェアトレード」について自分たちでもできることがあるんじゃないかって思いました。
- ・一つの商品を作るのに、見えないところで苦勞している人がたくさんいるのが分かった。頭をよく使い、よく考え、行動していきたいと思った。

## 第3節 生涯の経済計画とリスク管理

### 1. 生涯の生活設計

人々の価値観やライフスタイルの多様化に伴い、人生設計や生涯設計も個人の考え方によって、大きく異なってきた。個人の夢や希望を実現するためには心の準備だけではなく、経済的な準備も必要となる。そのスタートとして、今までに自分にかかったおおよその費用を知ることで、家族の一員としての自覚をもち、育て支えてくれた両親等への感謝の気持ちを改めて感じさせたい。また、これらのことは、将来の生活についても、ライフイベントのおおよその経費を知り、自覚することで主体的、自立的に自分の生活設計を考える有効なツールとなる。なおかつ、ライフイベントの選択を左右する要因には、生活様式、家族構成等さまざまな要素があることを知った上で、経済的な視点から準備を試み、経済生活設計の重要性を認識させる。

### (1) 人の一生にかかる費用はいくら？

人生設計は人それぞれで異なり、どんなライフイベントを選ぶかは自分自身で決定する必要がある。そのライフイベントのおよその費用を知っておくと準備も計画的に進められ、実現できる可能性も高まる。生まれてから高校卒業までの18年間の費用を計算することで、これまでの自分にかかった生活費を把握し、日々の生活や将来に関する現実的な経済感覚を養いたい。

(参考)

- ・「お金についてもっと話そ！」(VISA & NACS) ①生きていくにはお金がかかる  
[http://www.visa-asia.com/ap/jp/cardholders/society/includes/uploads/Text\\_No1.pdf](http://www.visa-asia.com/ap/jp/cardholders/society/includes/uploads/Text_No1.pdf)  
(誕生から死亡まで人の一生にかかるお金を提示している。)

### (2) 賢いお金の使い方

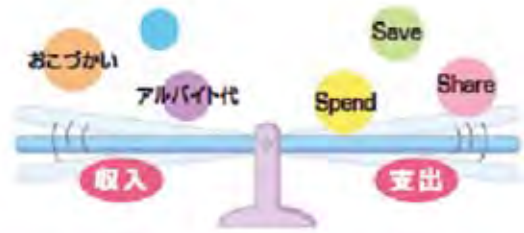
人生の経済生活の展望を持った上で、日常でのお金の使い方の基本を考えさせたい。小遣いという収入に対してどんなお金の使い方をしていくかは、まず、収入と支出のバランスがとれていることが大切である。その上でお金の3つの使い道として①「自分のために使うお金」、②「突然の出費に備えて貯めるお金」、③「人や社会のために使うお金」として考えていきたい。

何を買うか満足を得られるような買い物とは何なのかを考え、特に自分のために使うお金については、これは「本当に必要なものなのか」あるいは「欲しいものなのか」をよく吟味する。また、広告に惑わされる消費ではないか、あるいは物的欲望のためのものであれば、あきらめたところから得られるはずの価値(機会費用)ともよく比較検討する。また、どのように買うかなど、買い方の選択肢を意思決定のプロセスを参考に考えよう。人や社会と分かち合うことで生きるお金の使い道があることもお金の新たな価値を知る機会ともなり得る。



# 収支のバランス

おこづかいを使うときに一番大切なことは、収入と支出が釣り合っていることです。持っている以上に使わないことが原則です。



**ワーク** あなたは自分のお金をいつもどのように使っているかわかっていますか？  
まずは、1か月の収入と支出を書き出してみよう。

ワークシート ②-1

どうやら自分の収支パターンが見えてきましたね。思いのほか使いすぎている部分があるかもしれません。限られた収入で最大の満足が得られるお金の使い方ができるように、お金の3つの使いみち(Spend, Save, Share)について知っておきましょう。



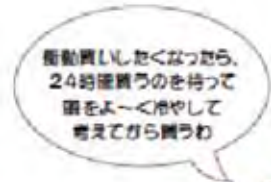
# お金の3つの使いみち

## Spend = 自分のために使うお金

私たちの使えるお金には限りがあり、買いたいものすべてを手に入れることはできません。満足する買い物をするにはどうすればよいのでしょうか。

### ● 買いたいものを考える

- 買いたいものが単に欲しいだけなのか、本当に必要なのか、区別します。
- 一つを選択すれば他のものはあきらめなければならないかもしれません。
- あきらめた選択肢から得られるはずの価値(機会費用)と比較します。



### ● 買い方を考える

- 値段が高いものが欲しくなったとき、「もっと安いもので我慢する」とか「貯金して買う」とかいろいろな買い方を考えます。
- 買い方の選択肢それぞれのプラス面とマイナス面を比較検討して決定しましょう。



**買い方の選択肢(例)**

- ① 買いからあきらめる
- ② もっと安いセットにする
- ③ 貯金してつすぐ買う
- ④ 貯金してあとで買う

**ワーク** 5万円のスキーボードセットが欲しくなりました。今あるおこづかいで足りない場合、例えば4つの買い方の選択肢が考えられますが、それぞれの選択肢にはどんなプラス面とマイナス面があるか書き出してみよう。

ワークシート ②-2

(出典)

・「お金についてもっと話そ！」(VISA & NACS)

[http://www.visa-asia.com/ap/jp/cardholders/society/includes/uploads/Text\\_No4.pdf](http://www.visa-asia.com/ap/jp/cardholders/society/includes/uploads/Text_No4.pdf)

# Save = 貯めるお金

全部使いたくても「少しは貯金しなさい」と言われますが、なぜ貯金しなくてはいけないのでしょうか。


## ● 貯金のメリット

- ・今すぐには買えないものでも、長期に貯金すれば買うことが可能です。
- ・すぐ買うものと貯金で買うものを組み合わせることで、計画的にお金を使えるようになります。
- ・ちょっと我慢が必要ですが、本当に欲しいかどうか確かめる時間ができます。
- ・貯金は緊急の出費に備えるお金としても大切です。




自動車免許取得費用 ¥30万  
自動車購入費用 ¥150万

ホウの夢は  
自動車のエンジニア  
免許を取ったら好きな車  
を運転したい



## 貯金の達人になる Point

- ① 貯金の目標、金額、期間を具体的に決めます。
  - ② 毎月決まった金額を貯金します。
  - ③ 貯金の金額は都合で変えません。
  - ④ すぐに使ってしまわないように金融機関に預けます。
  - ⑤ 今すぐ始めましょう。
- 



# Share = 人や社会のために使うお金

シェアは、友だちや家族へのプレゼントや、災害や貧困などで困っている人たちへ寄付するためのお金です。

## ● あなたにもできるシェア

- ・個人の力は小さくても、まとまれば大きな力になります。
- ・社会のさまざまな問題の解決や自然環境のために、あなたのお金を有効に使ってみましょう。
- ・金額の大小ではなく、「人のために使う気持ち」を大切に。

平成16年度全国高等学校総合体育大会で、直前の新潟県、福井県豪雨災害に対する義援金を集めました。競技会場に募金箱を置き高校生一人一人が積極的に募金活動をした結果、集まったお金は120万円に上りました。

(ホい百校が同募金会 発行誌「ホい百校」2004 6号より)

## 買い物は企業への投票行動

買い物とは、その商品を作ったり売ったりしている企業に、一票を投じるようなものです。

たとえば、環境保護や社会福祉に熱心な企業の商品を買うことは、あなたの一票でその企業を応援するということになります。

賢い消費者としてのあなたの商品選択は、本当に良い企業を発展させ、社会全体を良い方向へと変えていく力をもっています。

(出典)

・「お金についてもっと話そ！」(VISA & NACS)

[http://www.visa-asia.com/ap/jp/cardholders/society/includes/uploads/Text\\_No2.pdf](http://www.visa-asia.com/ap/jp/cardholders/society/includes/uploads/Text_No2.pdf)



## 【課題3-1】

- 以下の資料を使い、自分の人生で今までかかったお金を計算することで、生活費に対する現実的な経済感覚をつかんでみよう。

(関連サイト)

- ・「これであなたもひとり立ち ひとり暮らしの自立度チェック」(金融広報中央委員会 HP)  
<http://www.shiruporuto.jp/teach/yomu/hitori/pdf/hitori00a.pdf>
- ・「これであなたもひとり立ち (ワーク2) 私の命を育んだお金はいくら?」(金融広報中央委員会 HP)  
<http://www.shiruporuto.jp/teach/yomu/hitori/pdf/hitori02.pdf>
- ・「これであなたもひとり立ち (指導書)」(金融広報中央委員会 HP)  
<http://www.shiruporuto.jp/teach/school/hitoriedu/index.html>  
(私の命を育んだお金 (18年間の合計額) がわかる)

## ■企業を応援する買い物とフェアトレード

## 企業を応援する買い物

消費者が何かを買うという選択が実は社会を変革する力になることがある。買い物とはその商品を作ったり、売ったりしている企業に、応援の一票を投ずるようなものと考えることができる。ある商品を買うということはその企業の姿勢に「YES」のメッセージを送ることになる。企業の社会貢献、例えば環境問題や社会福祉、倫理などの観点から企業を評価し、選択的に買い物をするという心掛けが、本当に良い企業を發展させ、社会全体をよい方向へ変えていくことになる。

## ある靴メーカーへの不買運動

1997年、アメリカのある靴メーカーが、生産を委託していた東南アジアの下請工場で、児童労働、長時間労働などの非人道的な労働を行わせていたことが報告され、全米でこの靴メーカーの不買運動が起きた。たちまち世界にも飛び火したこの運動は長期化して、靴メーカーの売上高は減少し、業績全体が悪化した。靴メーカーはこの問題を軽視することは許されず、工場の労働環境改善に乗り出し、厳格な倫理規定を制定して、現在は「人権に配慮する会社」という評判を得るまでに企業イメージを回復させた。しかし、支払った代償は大きかった。

(参考) 「エコアクションが地球を救う」(丸善出版)

## (3) 一人暮らしの生活費

高校卒業後には親元を離れて、一人で生活する人も多い。一人で暮らすには、いろいろな面で自立できていることが必要である。中でも就職やアルバイト等で生活に必要なお金を自分で得て、その範囲で支出するという「経済的自立」や自分で考え決断する「精神的自立」はとても重要である。その他にも衣食住などの基本的な生活が自分でできる「生活的自立」と一人の市民として地域や社会活動にかかわれる「社会的自立」等がある。一人暮らしの準備について具体的に考えながら、特に生活上に必要な「自立」と「お金」について考えてみる。

一人暮らしの経済生活は、自分の収入に見合った収支のバランスのとれた生活であることが原則であり、自分の夢や将来を見通しながら、限られた収入を上手に配分して最大の満足を得られるようにする。



資料1 学生はいくらで生活しているか  
 自宅生と自宅外生の収支の比較

収 入

	自宅生	自宅外生
小遣い	14,670 円	
仕送り		68,160 円
奨学金	11,790 円	25,820 円
アルバイト	30,030 円	23,050 円
定 職	260 円	480 円
その他	1,630 円	2,050 円
収入合計	58,360 円	119,570 円

支 出

	自宅生	自宅外生
食 費	10,980 円	22,940 円
住居費	200 円	51,940 円
交通費	9,250 円	3,310 円
教育娯楽費	7,150 円	8,280 円
書籍費	1,800 円	2,050 円
勉学費	1,170 円	1,600 円
日常費	4,900 円	6,660 円
電話代	2,990 円	4,600 円
その他	1,490 円	2,240 円
貯金・繰越	16,110 円	10,970 円
支出合計	56,040 円	114,590 円

全国大学生生活協同組合連合会「Campus Life Data 2012」  
 (2010年3月)より抜粋(※収入・支出共)  
 合計には10円単位の誤差があります。

資料2 社会人はいくらで生活しているか  
 学歴別にみた初任給と支出

学歴別にみた初任給(平成23年)

	大 卒	高専・短大卒	高 卒
全体	202,000 円	172,500 円	156,500 円
男	205,000 円	175,500 円	159,400 円
女	197,900 円	170,500 円	151,800 円

厚生労働省「賃金構造基本統計調査」23年

30歳未満単身者の支出

	男 性	女 性	
実 収 入	253,952 円	251,290 円	
消費支出	食 費	41,101 円	30,526 円
	住居費	39,172 円	54,177 円
	光熱水道費	7,199 円	7,945 円
	家具家事用品	2,873 円	4,028 円
	被服履物費	9,287 円	12,705 円
	保健医療費	3,972 円	3,941 円
	交通通信費	30,990 円	20,811 円
	教育娯楽費	27,039 円	17,795 円
	その他	18,854 円	22,464 円
非消費支出	38,437 円	33,134 円	

総務省「全国消費実態調査」(単身世帯のうち勤労者世帯)  
 平成21年

(出典) 金融広報中央委員会「これであなたもひとり立ち」

資料3 学生や社会人になった時、自分の収支表を作成してみよう！

項 目		内 訳	学 生	社 会 人
収入総額	実収入以外の収入	預金引き出し等		
	特別収入	ボーナス等		
		①給料 ②仕送り ③アルバイト ④奨学金		
	実収入	合計 A		
	支出総額	実支出	消費支出	
⑤食費				
⑥住居費				
⑦光熱水道費				
⑧家具家事用品費				
⑨被服履物費				
⑩保健医療費				
⑪交通通信費				
⑫教養娯楽費				
⑬その他		合計 B		
非消費支出	⑭所得税			
	⑮国民年金 ( 0 )			
	⑯厚生・共済年金			
	⑰健康保険			
	⑱雇用保険	合計 C		
実支出以外の支出	⑲預貯金			
	⑳任意保険料			
	㉑クレジット ( 0 )			
	㉒奨学金返済	合計 D		

**消費支出（生活費）等の参考資料**

- ⑤ 食費 30,000円（外食も含む）  
（1,000円×30日）
- ⑥ 住居費 家賃 管理費 駐車場代
- ⑦ 光熱水道費 10,000円
- ⑧ 家具家事用品費  
消耗品（トイレットペーパー 洗剤）等
- ⑨ 被服履物費  
洋服・靴・アクセサリ代 寝具  
クリーニング代
- ⑩ 保健医療費  
診察・薬代 コンタクト用品代
- ⑪ 交通通信費  
電話代・郵便  
車関係費（ガソリン代 洗車代等）  
電車・バス・タクシー代
- ⑫ 教養娯楽費  
趣味 新聞 書籍  
受信料 映画 旅行代金
- ⑬ その他  
理美容費 シャンプー 化粧品  
冠婚葬祭 交際費
- ⑭ 国民年金保険料  
・平成24年度14,980円  
（平成29年まで毎年加算）  
・学生も20歳から支払うことになっ  
ているが、申請すれば支払いを猶  
予される。
- ⑯ 任意保険料  
生命保険料 (        円)  
損害保険料 (        円)

**シミュレーション後の感想**

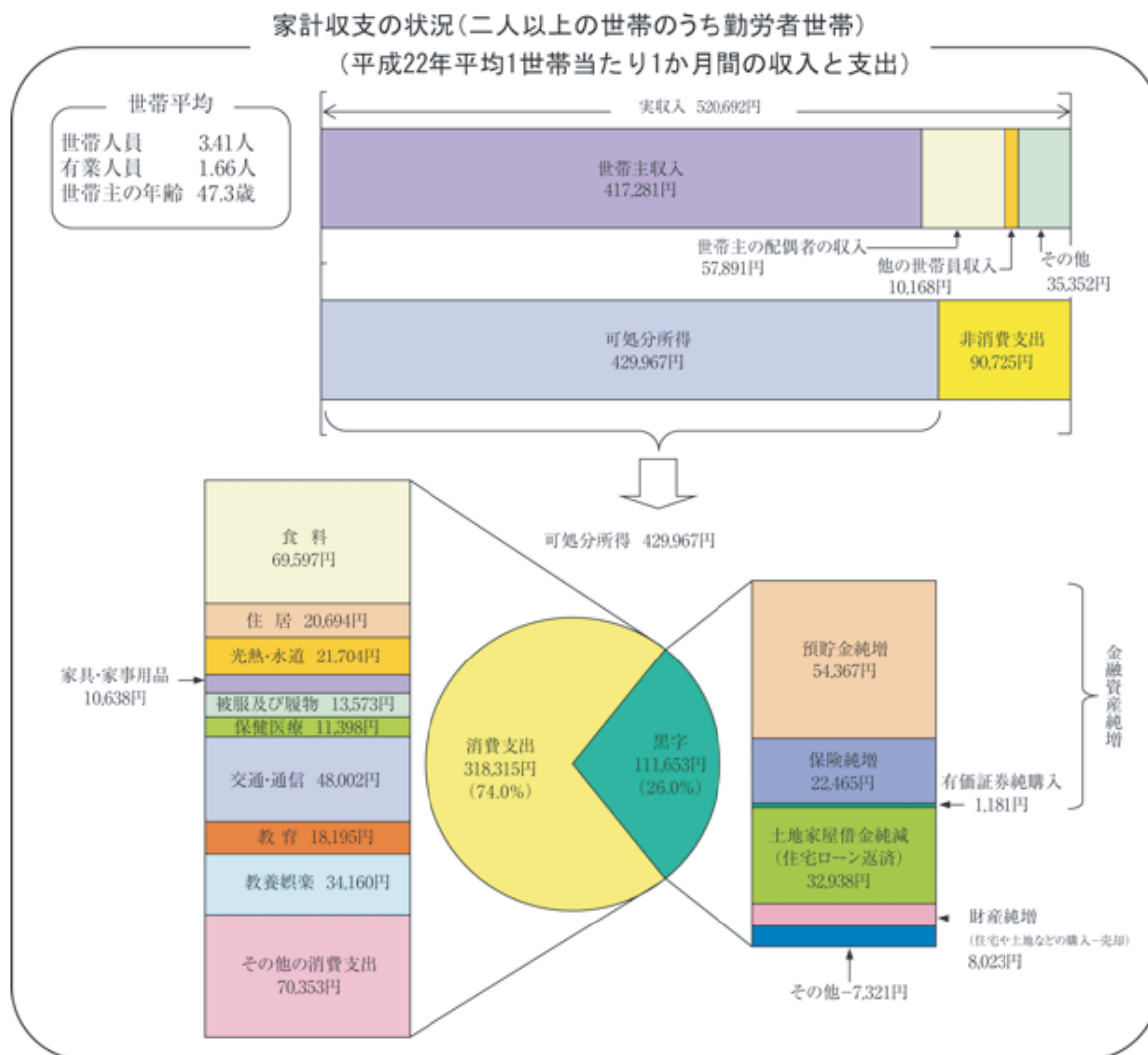
**今後の経済生活の展望**

(出典) 金融広報中央委員会「これであなたもひとり立ち」

- 下の資料を参考に、ひとり立ちの時の引っ越し費用や家賃等、どんな費用がどれくらいかかるか話し合ってみよう。
  - 家を探す時のポイントや借りる時の賃貸借契約の基本についても調べてみよう。
- (関連サイト)
- ・「これであなたもひとり立ち（ワーク6）ひとり暮らしの部屋探し」（金融広報中央委員会 HP）  
<http://www.shiruporoto.jp/teach/yomu/hitori/pdf/hitori06.pdf>

●生涯設計の支出に関するデータ

■家計収支の状況（平成22年平均1世帯当たり1か月間の収入と支出）



(出典) 総務省統計局「家計調査」



■子供の学習費・世帯主の年齢別に見た教育費

資料1 子どもの学習費

		学校教育費		学校外活動費	
		月額	年額	月額	年額
幼稚園	公立	10,798円	129,581円 (73,043円)	6,959円	83,505円
	私立	29,859円	358,313円 (242,986円)	12,594円	151,127円
高等学校	公立	19,806円	237,669円 (0円)	12,983円	155,795円
	私立	57,090円	685,075円 (225,385円)	19,803円	237,641円

出所：文部科学省「子どもの学習費調査」(平成22年度)

(注) 1. ( )内は授業料。  
2. 平成22年度から公立高等学校の授業料は無償化されている。

資料2 世帯主の年齢別にみた教育費の状況

	消費支出 (A) (円)	教育費 (B)		教育関係費 (C)		世帯人数 (人)
		(円)	B/A	(円)	C/A	
平均	308,826	18,611	6.0%	29,038	9.4%	3.42
24歳以下	198,769	707	0.4%	1,421	0.7%	3.04
25~29歳	234,385	5,748	2.5%	6,920	3.0%	3.19
30~34歳	258,899	11,460	4.4%	13,791	5.3%	3.47
35~39歳	271,837	14,641	5.4%	19,045	7.0%	3.70
40~44歳	299,599	23,331	7.8%	29,642	9.9%	3.79
45~49歳	345,862	38,550	11.1%	55,916	16.2%	3.73
50~54歳	361,635	32,797	9.1%	60,205	16.6%	3.44
55~59歳	329,337	9,945	3.0%	22,821	6.9%	3.19
60~64歳	310,413	3,080	1.0%	8,835	2.8%	2.87
65~69歳	295,194	1,774	0.6%	2,646	0.9%	2.52
70歳以上	282,742	2,105	0.7%	3,349	1.2%	2.40

出所：総務省「家計調査」(平成23年)

(注) 全国・二人以上の世帯のうち勤労者世帯、年平均1ヶ月の支出額。

勤労者世帯の住宅ローン返済負担

	平均	30歳未満	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上
世帯主定期収入	395,971	289,634	335,055	364,183	406,846	438,885	465,047	418,853	269,679	184,747	382,512
可処分所得 (A)	479,276	348,609	402,676	444,737	492,999	523,651	557,794	491,540	362,098	308,168	450,946
消費支出 (B)	313,811	193,722	257,814	270,565	300,647	350,139	379,575	345,683	287,912	242,643	328,329
黒字	165,464	154,888	144,862	174,173	192,352	173,512	178,218	145,857	74,186	65,525	122,618
金融資産純増	67,357	88,866	50,181	96,422	84,173	70,937	79,492	59,875	△80,143	△19,247	△26,665
住宅ローン (C)	92,097	70,435	42,715	73,934	102,006	92,308	105,512	94,997	153,127	90,396	117,360
住宅ローン負担率 (C/A) (%)	19.2	20.2	10.6	16.6	20.7	17.6	18.9	19.3	42.3	29.3	26.0
平均消費性向 (B/A) (%)	65.5	55.6	64.0	60.8	61.0	66.9	68.0	70.3	79.5	78.7	72.8

出所：総務省「家計調査」(平成23年平均)

(注) 全国・二人以上の世帯のうち勤労者世帯。△記号は金融資産の減少を意味する。

出典：金融広報中央委員会「これであなただひとり立ち (指導書)」

(4) リスク管理

生活の中では思いもかけず、大切なものを紛失する、交通事故に遭う、就職したが失業する、病気になる等の可能性がある。そんな不安や心配を少しでも軽くするには、それら「リスク」の可能性を知って、その備えをすることが大事である。

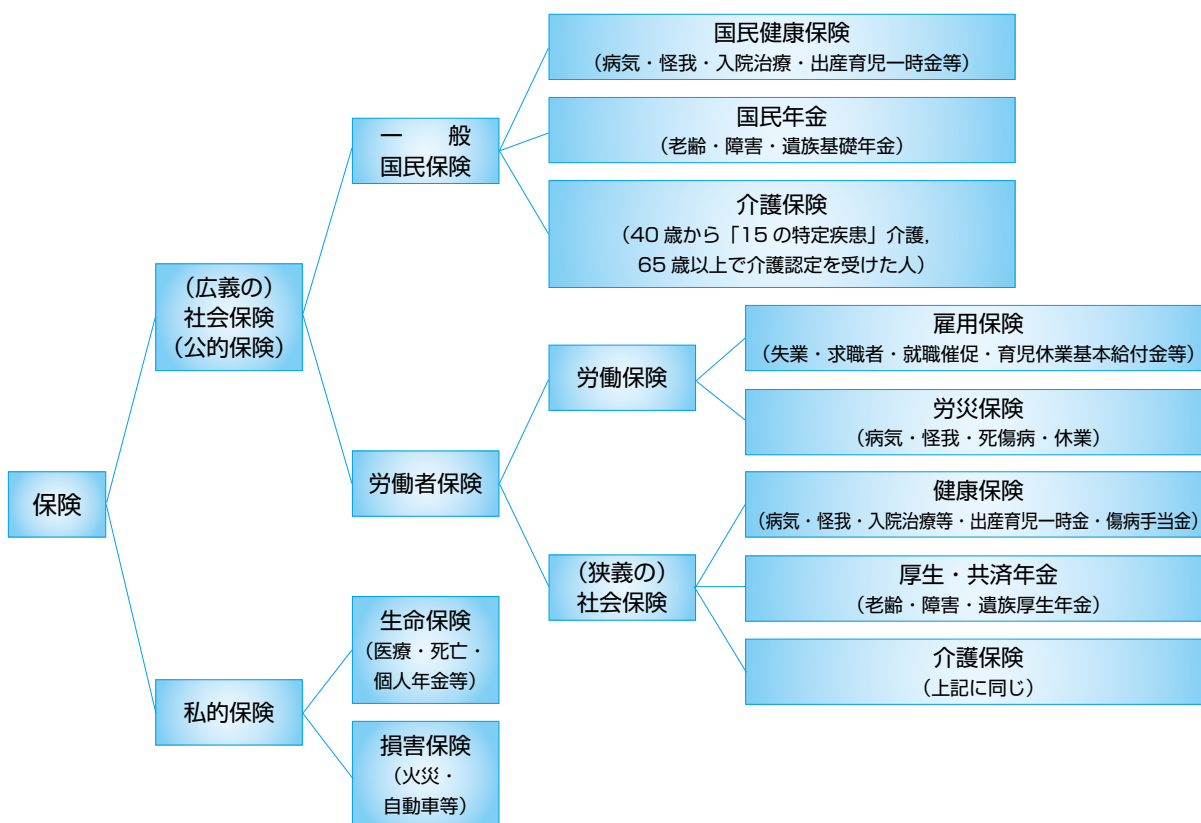
リスクに備えるには、国民すべてが最低限必要な基本的保障を行う公的保険(社会保障制度)と入りたい人が任意で加入する「私的保険」がある。さまざまなリスクに備えるためには、「公的保険」を基本にして、足りない部分を「私的保険」で補うことが基本的な考え方である。公的保険の現状を理解するとともに、私的保険の種類と選び方の基本も理解する。また、「私的保険」は個人が保険会社と自由に契約できるシステムである。

その「保障内容」と「コスト」など、契約の基本的知識を身に付けさせる。

### ■保険の種類と構成

保険には、以下の図のように、国民全てが基本的な保障が得られるように国が運営する「公的保険」と、入りたい人が任意に加入する「私的保険」がある。

日本の「社会保険」の主なものは、①公的年金（病気や怪我での障害年金も含む）、②健康保険、③介護保険④雇用保険（失業した時等）である。



### ■社会保険料の支払い

病気や失業、老後の生活費等を支える「社会保険」であるが、それを支える財源は、現在働いている人たちが負担している保険料や税金で賄われている。どれくらいの負担かは収入や年齢によって変わってくるが、自分がどれくらい負担しているかを給料明細で確認できる。

●「給与収入と社会保険の説明」

**● 厚生年金保険料**

年収に対して一定の割合を本人と会社が半分ずつ負担しています。

公務員の場合は、共済年金。自営業者、学生(20歳以上)などは、国民年金に加入します。おおむね65歳になったら年金が支給されます。

**● 雇用保険料**

保険料は一定の割合で会社と本人が負担します。

失業中の生活を心配しないで新しい仕事を探せるように、失業等給付金を支給する制度です。年齢や在職期間などの条件により支給される金額、期間が異なります。

例えば、会社員(正社員)のAさん(45歳)の場合…

支給額	基本給	職能給	扶養手当	住居手当	通勤手当	残業手当	役職手当等	支給合計	
	187,620	178,180	38,000	12,000	1,000	0	75,000	491,800	
控除額	健康保険	介護保険	厚生年金	雇用保険	所得税	住民税	組合費	住宅融資返済	控除合計
	18,506	1,674	28,620	3,517	14,520	15,400	5,000	50,000	137,237
	差引支給額							354,563	

第一学習社「2006 生活ハンドブック」より

**● 健康保険料**

年収に対して一定の割合を本人と会社が半分ずつ負担しています。

健康保険に加入していると健康保険証が発行され、病院での治療費は3割負担(70歳以上は1割負担)になります。

公務員は共済保険。自営業者や無職の人は国民健康保険、他に政府管掌保険などがあります。

**● 介護保険料**

将来介護が必要になったときに保険給付を受けて介護サービスを購入する社会保険制度です。利用者の「権利」として介護サービスの提供者を選択することができ、購入した介護サービス費用の1割を負担します。40歳以上の人を対象にした強制保険です。

Aさんの場合  
総支給額の  
10.6%が社会保険料  
6%が税金!

ずいぶん  
納めてるのね

[http://www.visa-asia.com/ap/jp/cardholders/society/includes/uploads/Text\\_No8.pdf](http://www.visa-asia.com/ap/jp/cardholders/society/includes/uploads/Text_No8.pdf)

「安心は支え合いから」 NACS「お金についてもっと話そ!」より

■日本の年金制度の特色

社会保険の中で大きな位置を占める年金制度については、以下の3つの特色があるとされている。

- ① 「国民皆年金」……原則 20 歳以上、60 歳未満の全ての人が加入
- ② 「社会保険方式」……加入者が保険料を支払いそれに応じて年金を受け取る
- ③ 「世代間扶養」……現役世代が負担する保険料で高齢者世代を支える

つまり、自分が親世代の年金を支え、次の世代に自分の年金を支えてもらうというものである。しかし、現在その問題点として、年金制度に関する不信感と世代間のアンバランスが課題とされている。また、若い層をはじめ、国民年金の未納者も年々多くなってきている。「今は保険料を支払いたくないが、年をとったら年金は欲しい」などと都合のよい話はない。年金問題を考えることで、自分たちの高齢期の経済生活をどうするかを考えてみたい。また、日本も少子化により 2020 年には高齢者 1 人を 2 人で支えるという試算もあり、「世代間扶養」のアンバランスも課題となっている。

年金制度を維持するために、国は①高齢者の年金水準を見直す、②保険料を下げる、③将来にむけて年金の支え手を増やす等の検討をしている。しかし、第1号被保険者(自営業、農業、学生等)の保険料の納付率は低下を続け、2011年度の未納率は過去最低の58.6%とされている。

## ■年金の仕組み

公的年金の仕組みは「2階建て」。1階部分にあたるのが20歳以上60歳未満の全ての国民が加入する国民年金（基礎年金）である。2階部分は会社員が加入する「厚生年金」と、公務員等が加入する「共済年金」等にわかれている。

- 国民年金（基礎年金）については、2003年までは「3分の1」が税金でまかなわれていたが、年金制度を持続可能なものとするために段階的に引き上げられ、2009年からは税金の負担率が「2分の1」になった。

（厚生労働省 HP）「基礎年金国庫負担割合の引き上げとその道筋」

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/nenkin/nenkin/kokko/dl/index-05.pdf>

（参考）年金給付の財源構成の最新データのサイト

[http://www.mhlw.go.jp/topics/nenkin/zaisei/04/pdf/h22\\_koutekinenkin\\_zaiseisyushijyokyo.pdf](http://www.mhlw.go.jp/topics/nenkin/zaisei/04/pdf/h22_koutekinenkin_zaiseisyushijyokyo.pdf)

## ■「公的保険」と「私的保険」を上手に組み合わせよう

「公的保険」を基本に足りない部分を「私的保険」で対応しよう。

（保険選びのポイント）

- ① 保険に入る目的を明確に（公的保険の内容を理解し、不足分について入る）
- ② 保険料と保障のバランスを考える
- ③ 会社の経営の安全性と信頼性をチェックする
- ④ 保険は契約である。契約内容をよく理解して、納得して契約する

## ●私的保険にはどんな種類があるの？



（出典） [http://www.visa-asia.com/ap/jp/cardholders/society/includes/uploads/Text\\_No7.pdf](http://www.visa-asia.com/ap/jp/cardholders/society/includes/uploads/Text_No7.pdf)

「保険ってなぜ必要なの？」NACS「お金についてもっと話そ！」より

## 【課題3-2】

- 下記の資料を使い、自分の生活の中にどんなリスクがあるか考えてみよう。また、リスクは同時に経済的な損失を被ることを理解しておこう。
- 各家庭でリスクに対して具体的にどのような対策をしているか調べてみる。その結果、十分、不足、過剰などの視点からしていないかを話し合い評価し合おう。



(関連サイト)

- ・「これであなたもひとり立ち (ワーク 12) リスクと資金管理 どんなときでも大丈夫?!」(金融広報中央委員会 HP)

<http://www.shiruporuto.jp/teach/yomu/hitori/pdf/hitori12.pdf>

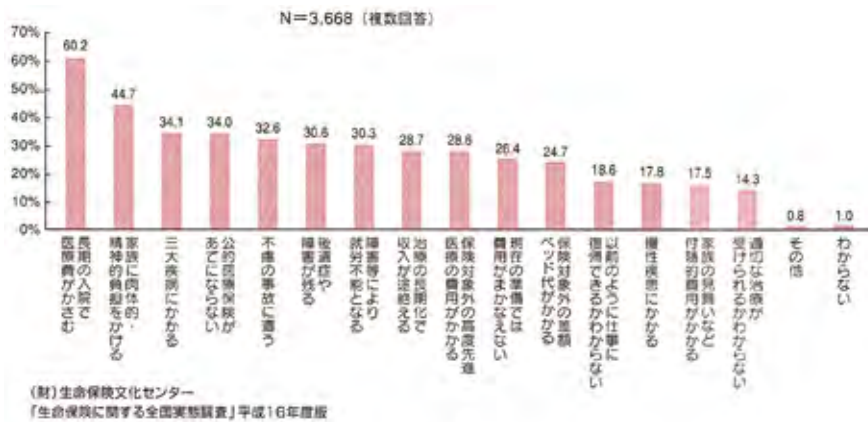
- ・「これであなたもひとり立ち (指導書)」(金融広報中央委員会 HP)

<http://www.shiruporuto.jp/teach/school/hitoriedu/index.html>

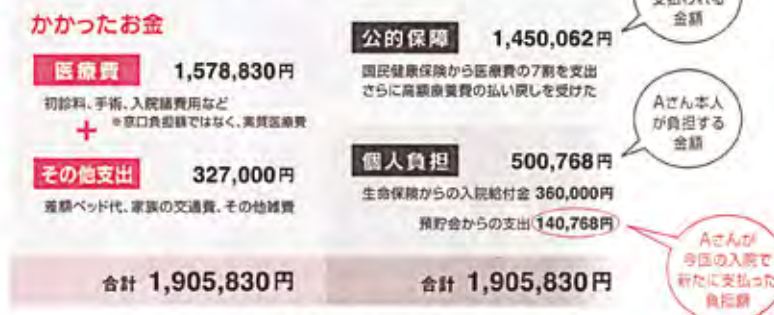
(資料)

生命保険文化センターの調査によると、「長期の入院で医療費がかさむのではないか」「家族に迷惑をかける」という不安を持つ人が多いが、下記事例でも分かるように公的な保障制度があるため必ずしもかかった医療費を全て負担しなくてもすむ。医療費に関してだけでなく他の保険選びにも参考になる。

■ケガや病気に対する不安の内容



事例 サラリーマンのAさん、胃ガンのため36日間入院した



(財)生命保険文化センター 「生活とリスク」2006.3 より作成

※この事例からも実際に個人で負担する金額は、入院費総額からみればある程度軽減される。どうしても必要な部分を保険や貯蓄などで準備する。

コラム

保険は住宅ローンの次に高額な買物？

平成15年の生命保険文化センターの「生命保険に関する全国実態調査」によると世帯あたりの年間保険料は53.1万円になっている。例えばこのまま世帯として20年間生命保険に加入し続けた場合1,000万円を超える保険料を支払うことになる。何十年あるいは一生払い続ける保険料はかなりの額になり、人によっては人生でもっとも高額な買物といわれる住宅ローンに匹敵する金額になることもある。保険を契約する時には必要性を良く考えた上で、面倒がらずに数社の商品を比較検討して、分からないことは徹底的に聞くことで、納得のいく賢い商品選択をしよう。

(参考) ・「お金についてもっと話そ！」(VISA & NACS)

[http://www.visa-asia.com/ap/jp/cardholders/society/visa\\_nacstext.shtml](http://www.visa-asia.com/ap/jp/cardholders/society/visa_nacstext.shtml)

(5) リスク管理の視点を取り入れた生活設計 (人生すごろく) の実践例

1. 題材設定の理由

今後自分の人生に起こりうるライフイベントを挙げ、その成功、失敗をすごろくのかたちで表現したものが「人生すごろく」である。すごろく作りを通して、自分の一生や生き方について考えることをねらいとしているが、さらに、「リスク管理」をキーワードに組み込むことにより、単なる夢物語ではない生活設計を考えさせる。

2. 授業展開

区分	時間	指導内容	準備その他
事前指導	2	人生のリスクにはどのようなものがあるかを知り、その対策として何が考えられるか理解する。	ワークシート * 1
授業展開	3	人の一生をテーマにしたすごろくを作る。 条件：高校卒業後の自分の一生を考える。 リスクを3回以上、その対策も入れる。	A3の用紙 * 2
事後指導	1	友人の作成したすごろくを観察し、評価し合う。 感想をまとめる。	相互評価用紙 * 3

3. 事前指導

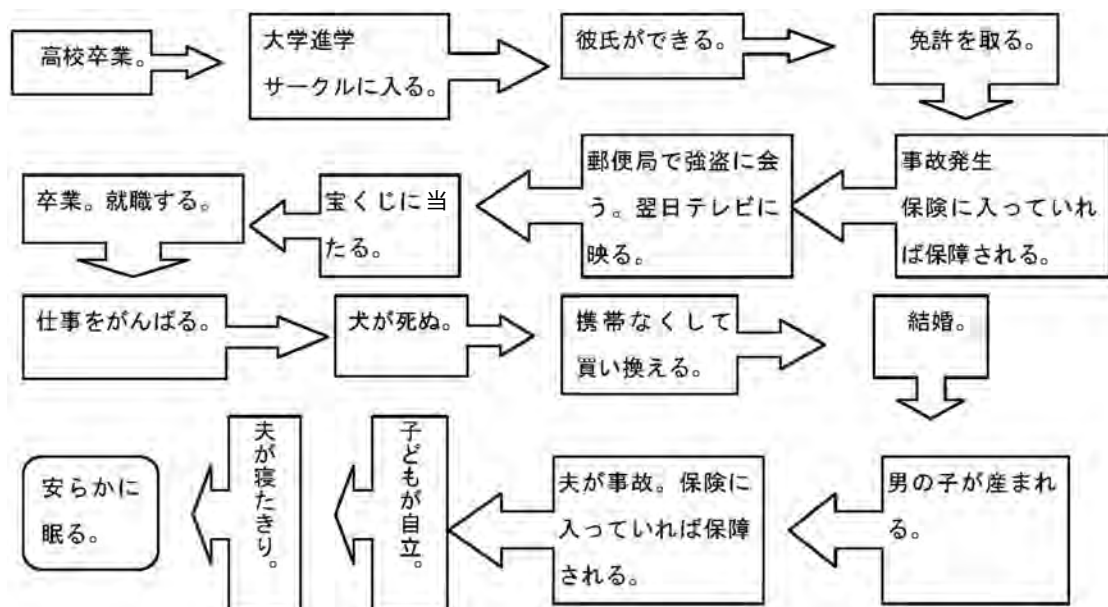
<ワークシート (抜粋)>\* 1

これらのワークシートから、リスクとしては病気、事故、死亡、自然災害、リストラ、離婚など、対策としては健康管理、貯金、保険、退職金、年金、資格取得、ハローワークの活用などがあることが確認できた。

4. 授業展開

<生徒の作品の概略>\* 2

以下はある女子生徒の作品の内容の要約である。



この作品では、高校を卒業して大学に進学し、ボーイフレンドができるとしている。免許をとるが事故に遭い、保険の必要性を確認している。就職して仕事をがんばり、身近なリスクとしてペットの死や携帯電話の紛失を挙げている。結婚して子どもが生まれ、その後は夫の事故、子どもの自立によるさびしさ、夫の介護などが挙げられている。

これらの作品以外でも、生徒はリスク対策として、病気や怪我、自然災害については生命保険や損害保険、仕事関係ではまじめに働く、貯金する、資格を生かす、女子生徒では育休をとるというものもあげていた。先のことは分からないとする作品はなく、明らかに具体的な対策が考えられていると言える。(ペットの死や、携帯電話の紛失は、本来はリスクではない。)

## 5. 事後指導

### <生徒の感想>\*3

- ・いろいろなリスクがあることが分かった
- ・保険にもたくさんの種類があることが分かった
- ・悪いことをどう乗り越えていくのか考えられた
- ・人生何があるかわからず、事前の準備が必要であることが分かった
- ・リスクごとの対応策が必要であることが分かった
- ・リスクにあったとき対応できるか不安になった
- ・家族ができたならその分リスクが増えるので準備が必要だ
- ・目標をもつことでがんばれる
- ・一人ではできないことには人の助けが必要であり友人や家族を大切にしたい など

## 6. 評価規準

- 人の一生とリスクに関心をもち、積極的にすごろく作成に取り組んでいる。(関心・意欲・態度)
- 人生のリスクにはどのようなものがあるか考え、分かりやすく自分なりにまとめている。  
(思考・判断・表現)
- 人の一生と様々な社会環境・制度との関わりについて理解している。(知識・理解)

### (参考文献)

- ・高等学校学習指導要領解説 家庭科編 文部科学省
- ・人間と家族を学ぶ家庭科ワークブック 牧野カツコ編著 国土社
- ・生活をつくる家庭科第3巻 日本家庭科教育学会編 ドメス出版

